

日時：2023年5月30日（火）14時40分～17時

場所：千里ライフサイエンスセンター 山村雄一ライフホール
（〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町 1-4-2）

参加費：無料（事前申込み不要）

プログラム

（司会：吉野 知子）

- 14:40～14:45 開会の挨拶……………福崎 英一郎
- 14:45～15:45 講演1「次世代機能性食品科学の開発と展開」
……………阿部 啓子（東京大学）

“健康でwell-beingな食”が注目されている。とりわけ、味覚はその信号を脳に伝達することで、心身の生理制御を行っている。私たちは、1) 口腔味細胞や消化管味様細胞などの化学感覚センサーが、脂質燃焼などのエネルギー代謝に関与し、肥満予防効果を持つことを明らかにした。2) 食塩摂取量の低減は、SDGs目標の一つである。そこで、塩味増強物質スクリーニング系の開発を目指し、塩味受容チャネルの探索を行い、クロライドイオンチャネルTMC4を発見した。本日はこれらについての話題を提供したい。

（座長：馬場 健史）

- 15:45～15:55 休憩
- 15:55～16:55 講演2「食品由来ポリフェノールのセンシング機構」
……………立花 宏文（九州大学）

食品の機能性を担う主要な因子であるポリフェノールを生体がどのようにして感知し、その機能性を発現するのかという視点での理解が進みつつある。我々は緑茶由来ポリフェノール的一种である(-)-エピガロカテキンガレート（EGCG）の生体調節作用を仲介する「細胞膜センサー」として、ラミニン受容体的一种である67-kDaラミニン受容体（67LR）を同定した。本講演では、EGCGをはじめとする代表的な食品由来ポリフェノールの分子標的とその機能性発現との関係について紹介する。

（座長：馬場 健史）

- 16:55～17:00 閉会の挨拶……………青柳 秀紀

◆ 関連記事：[【事務局より】2023年度総会および関連行事のお知らせ](#)